



# スモールステップ



1月号

都立品川特別支援学校 校長 田島 忍

## 日々の積み重ねを大切に

副校長 藤上 実紀

新年、明けましておめでとうございます。新学期を迎え、明るい笑顔の子供たちに再会し大変嬉しく思います。本年も昨年に引き続き、本校への御理解、御協力どうぞよろしくお願いいたします。

さて、以前ある保護者の方から伺った話です。休日、御両親と特別支援学校の中学部に通う男子生徒は山登りに出掛けました。帰宅後お母さんは生徒の靴の汚れを落とそうと思いましたが、慌ただしく過ごしているうちに忘れてしまいました。翌日、お父さんが生徒の靴がいつの間にかきれいになっていることに気づき、お母さんに伝えました。お母さんが「靴をきれいにしたの？」と尋ねると、生徒は「キッチンタオルを水で濡らして拭いた。」と答えました。生徒はお母さんがいつもそうやって靴の手入れをしていたのを見ていました。その御家庭は日頃からものを大切にする生活をされていました。お母さんは生徒が自分の靴を大切に扱ったことがとても嬉しかったそうです。

私は、このエピソードを伺って、子供たちは環境や周りの人々から多くを学び、自分の価値観や習慣を形成していくこと、日々の生活の中に自立への学びがあることを感じました。本校では小学部段階からキャリア教育を進めており、次年度から、中学部の時間割に新たな教科「職業・家庭」が設定されます。キャリア教育というと進路学習や職業教育だけに焦点が当たりがちですが、主体的に自分の生活をよりよくしようとする意欲や態度を育てることが大切だと言われています。授業の中で、また毎日の生活の中で、体験的で実際の活動を通して、子供たちが自ら日々の営みを行い、楽しむ力を育成してまいります。

## タッチラグビー教室

体育科 谷口 直人

本校では、楽しみながら運動やスポーツに参画し、多様な関わり方を通して一人一人の意欲を引き出すことができるよう、令和6年12月16日（月）に日本代表の奈良秀明さんを講師にお迎えし、タッチラグビー教室を実施しました。フープを通してゴールにボールを投げる活動や講師の先生たちを避けてからマットにトライをするなど、楽しく取り組むことができました。

この取組は、コロナの時期を除いて8年程続く本校の行事になっており、児童・生徒も慣れ親しんでいます。引き続き、スポーツへの関心を高め、健やかな体を育ててまいります。

## 音楽鑑賞会

音楽科 飛田 真瑠見

令和6年12月20（金）に MusicBox さんをお迎えして、音楽鑑賞会を開催いたしました。現在もプロで活躍されている皆さんの歌やピアノ、ヴァイオリン、ベースの豊かなアンサンブルと一緒に、ディズニーや季節の曲などを鑑賞しております。音響設備も MusicBox さん独自のセッティングで、大迫力でした。

児童生徒の皆さんは手拍子をしたりダンスを踊ったりして、最後まで音楽を楽しむことができていました。鑑賞会後も「また聴きたい！」「知っている曲があった！」という感想が聞かれました。

